

地域医療構想を踏まえた戦略検討上のポイント

機能・役割の明確化

- 高度急性期から慢性期機能の中でどの機能を担うのか
- 当該機能でどのような役割(対象疾患や患者像、他医療機関との連携関係)を担うのか
- 機能・役割に関する職員間での十分なコンセンサス

情報発信の強化

- 機能・役割が明確化されたら、他病院、近隣クリニック、救急隊、患者・家族などに対する積極的な情報発信
- 地域連携室などを通じた対組織的な情報発信から、Dr. to Dr.などの個人的な情報発信まで、同じベクトルで一貫性を持った情報発信

広域化での検討

- 近所や同一医療圏内など限られた範囲ではなく、より広域での連携活動